

(図表10) 貸出金の推移

(残高)

(億円)

		13/3月末 実績 (A)	14/3月末 計画 (B)	14/3月末 実績 (C)	備考	15/3月末 計画 (D)
国内貸出	インバクトローンを含むベース	568,479	563,979	553,022		539,422
	インバクトローンを除くベース	548,034	545,034	538,796		525,196
中小企業向け貸出 (注1)	インバクトローンを含むベース	281,648	276,548	264,123		259,823
	インバクトローンを除くベース	275,552	271,452	259,701		255,401
うち保証協会保証付貸出		27,939	27,439	24,355		21,355
個人向け貸出（事業用資金を除く）		125,350	128,350	124,930		131,430
うち住宅ローン		106,472	109,472	108,108		114,608
その他		161,481	159,081	163,969		148,169
海外貸出		49,000	45,000	46,262		41,262
合計		617,479	608,979	599,284		580,684

(増減額・実勢ベースを算出するうえで考慮すべき要因考慮後)

(億円)

		14/3月期 計画 (B)-(A)+(7)	14/3月期 実績 (C)-(A)+(i)	備考	15/3月期 計画 (D)-(C)+(y)
国内貸出	インバクトローンを含むベース	+ 1,000	▲ 6,156		▲ 4,800
	インバクトローンを除くベース	+ 2,500	+ 63		▲ 4,800
中小企業向け貸出 (注1)	インバクトローンを含むベース	▲ 500	▲ 9,289		+ 700
	インバクトローンを除くベース	+ 500	▲ 7,615	※1	+ 700

(注1) 中小企業向け貸出とは、資本金又は出資金3億円(但し、卸売業は1億円、小売業・飲食業・サービス業は50百万円)以下の法人または常用する従業員が300人(但し、卸売業・サービス業は100人、小売業・飲食業は50人)以下の法人向け貸出（個人に対する事業用資金を含む）を指す。

(実勢ベースを算出するうえで考慮すべき要因)

(億円、()内はうち中小企業向け貸出)

	13年度中 計画 (7)	13年度中 実績 (i)	備考	14年度中 計画 (y)
貸出金償却(注1)		+1,273 (+1,105)		
CCPC(注2)		+1,123 (+1,123)		
債権流動化(注3)	+5,500 (+4,600)	+ 130 (+ 610)		+8,800 (+5,000)
部分直接償却実施額(注4)		+3,599 (+3,519)		
協定銀行等への資産売却額(注5)		+ 62 (+ 62)		
バルクセール等(注6)		+1,126 (+ 925)		
その他(注7)		+1,988 (+ 892)		
計	+5,500 (+4,600)	+9,301 (+8,236)		+8,800 (+5,000)

(注1) 無税化（法人税基本通達9-6-1、9-6-2、9-4-1、9-4-2）を事由とする直接償却額。

(注2) 共同債権買取機構に売却した債権に関する最終処理額。

(注3) 主として正常債権の流動化額。

(注4) 部分直接償却当期実施額。

(注5) 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第53条で定められた協定銀行等への債権売却額。

(注6) 不良債権のバルクセール実施額及びその他の不良債権処理関連。

(注7) 私募債の引受等、実質的に貸出と同様の信用供与が行われているものの取組額。